

個人投資家向け会社説明会

「台湾株 & 半導体関連株セミナー」



私たちトレックス・セミコンダクターは

小型化・省電力化で

豊かな社会の実現と地球環境の保全に貢献します

2019年2月21日

トレックス・セミコンダクター株式会社

1

会社紹介

2

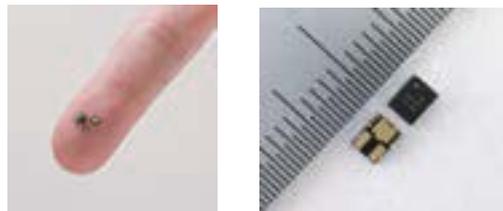
事業内容

3

業績

4

株主還元



1. 会社紹介

1. 会社概要
2. 沿革

1 会社紹介

2 事業内容

3 業績

4 株主還元

1. 会社紹介

1-1. 会社概要

- 2014年4月にJASDAQスタンダード市場に上場、東証二部を経て2018年3月に東証一部に市場変更した、創業23年の半導体メーカーです。

アナログのチカラ

ABOUT TOREX

所在地	東京都中央区新川1-24-1 ユニゾ新川永代通りビル
代表者	代表取締役会長 藤阪 知之 代表取締役社長 芝宮 孝司
資本金	29億6,793万円（2018年12月31日現在）
事業内容	1.半導体デバイスの開発、設計製造 2.半導体デバイスの販売
従業員数	当社：163名 / グループ：1,009名
上場証券取引所 及び上場日	東京証券取引所 市場第一部 2018年3月22日
単元株式数	100株
決算期	3月末日
証券コード	6616
URL	https://www.torex.co.jp/

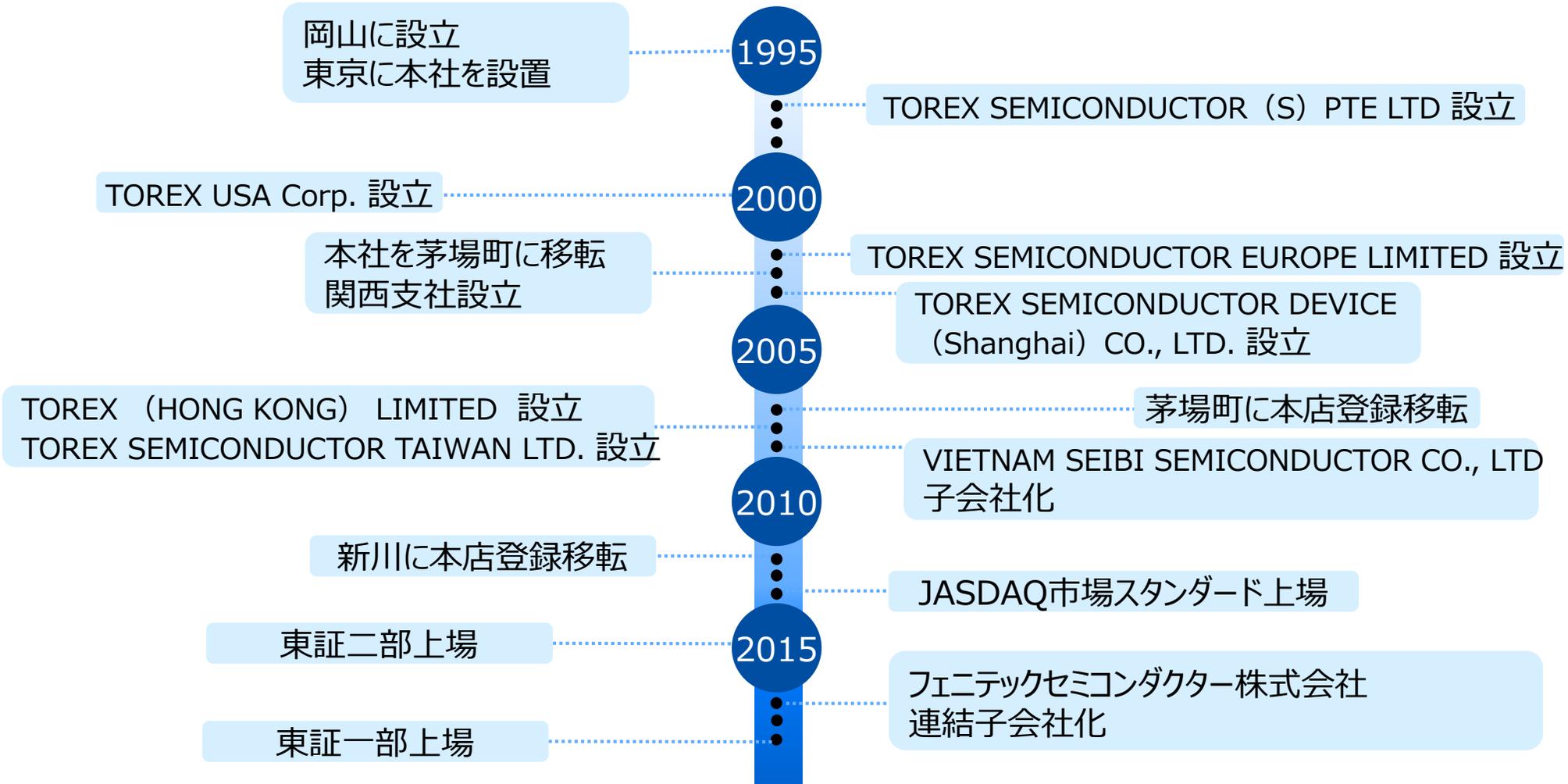
常に豊かな知性と感性を磨き、市場に
適応した価値ある製品を創出し、豊か
な社会の実現と地球環境の保全に貢
献するとともに、私たちの事業に携わる
すべての人々が共に繁栄することを企
業の理念とする。



1. 会社紹介

1-2. 沿革

- 1995年に岡山で設立。**電源IC**一筋、**省電力・小型化**の技術でエレクトロニクス産業技術の発展に貢献してきました



2. 事業内容

1. トレックス・グループの事業内容
2. トレックス・グループの拠点
3. トレックスが展開する事業
4. フェニテックが展開する事業

1 会社紹介

2 事業内容

3 業績

4 株主還元

2. 事業内容

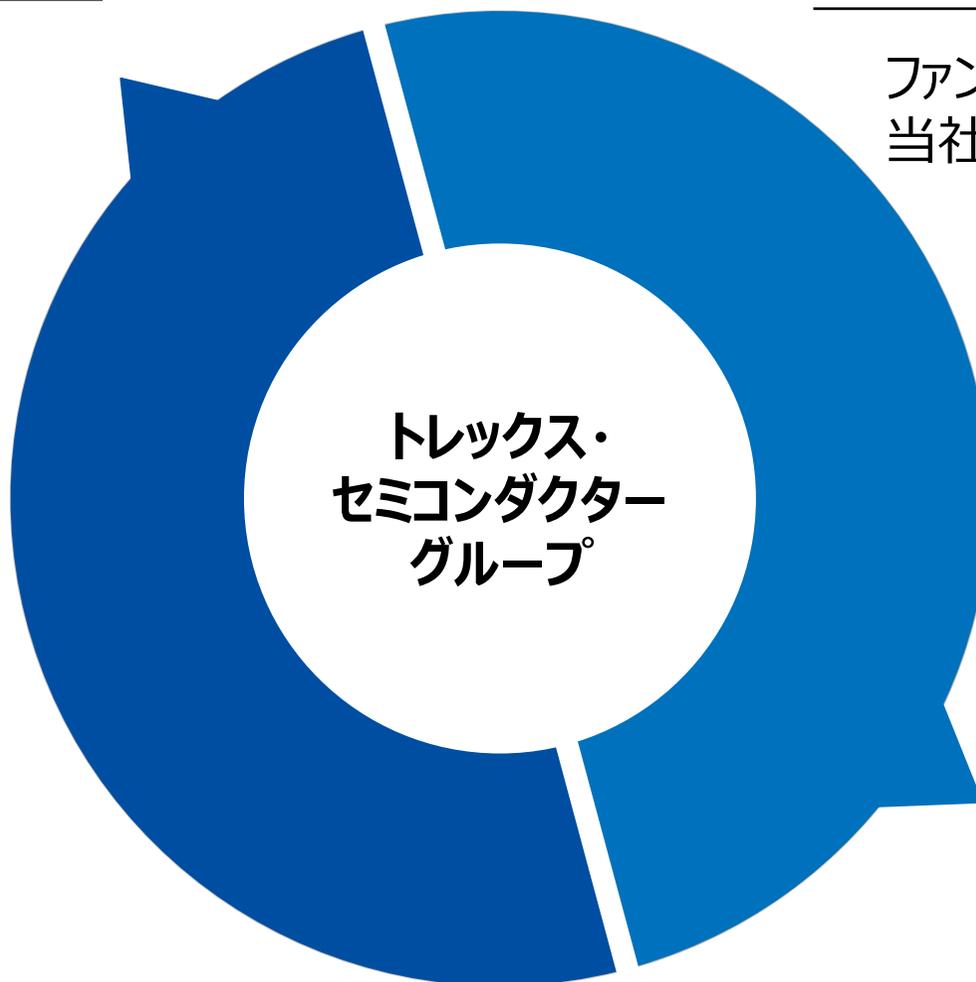
2-1. トレックス・グループの事業内容

トレックス・セミコンダクター

超小型・省電力
電源ICの開発・販売

フェニテックセミコンダクター

ファクトリー（半導体受託製造）
当社出資比率100%



2. 事業内容

2-2. トレックス・グループの拠点

- 国内に東京本社を含む 8 拠点、海外6カ国に8つの拠点を設け、世界の需要に対応しています。



2. 事業内容

2-3. トレックスが展開する事業①

- あらゆる電子機器に不可欠の電源ICを開発・販売しています。

電源ICの役割

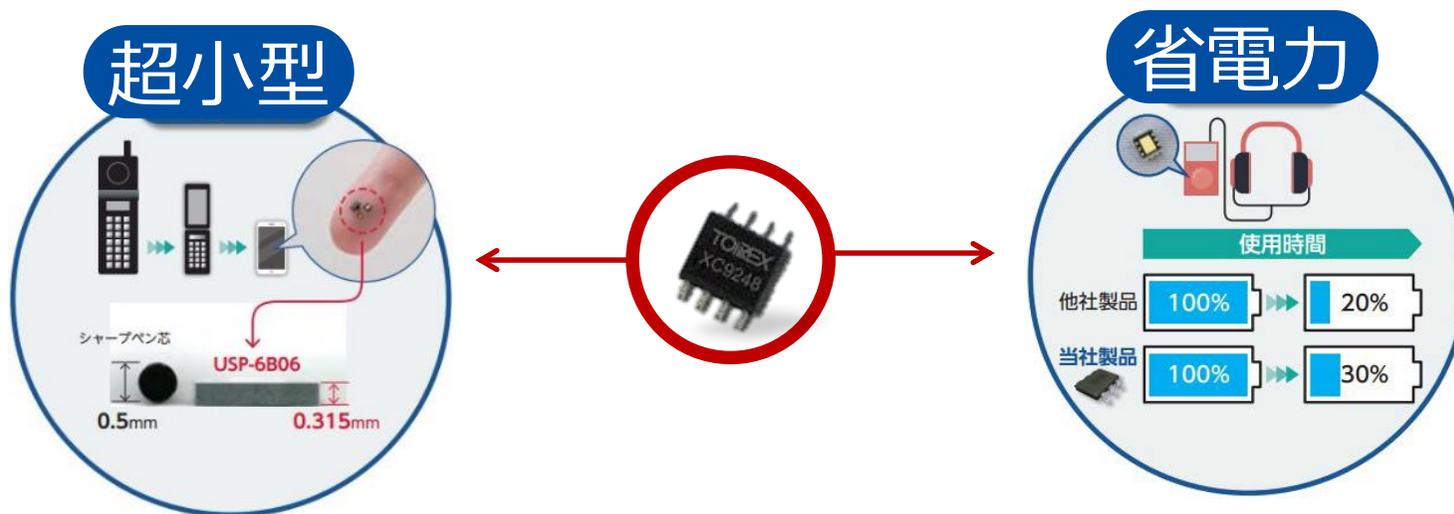


電子機器の様々な機能を動かすために
電圧を制御し安定供給する

2-3. トレックスが展開する事業②

- 世界トップクラスの小型・省電力電源ICを開発・販売しています。

TOREXの電源IC



独自の技術で電子機器の
小型化、省電力化に貢献

2. 事業内容

2-3. トレックスが展開する事業③

- 当社の小型・省電力製品を開発する技術力は、多くの評価を頂いています。



経済産業省主催「第7回ものづくり日本大賞」
製品・技術部門において、優秀賞を受賞



電子デバイス産業新聞主催
「半導体・オブ・ザ・イヤー2017」の
半導体デバイス部門において優秀賞を受賞

2. 事業内容

2-3. トレックスが展開する事業④

- 電気を必要とする**機器**には **すべて** 電源ICが使われています

TOIREX
電源ソリューション

家電製品
医療機器
ウェアラブル機器
産業機器
車載機器
PC関連・コミュニケーション

世界は「アナログ」でできている
あらゆるフィールドで採用されるトレックスの電源IC

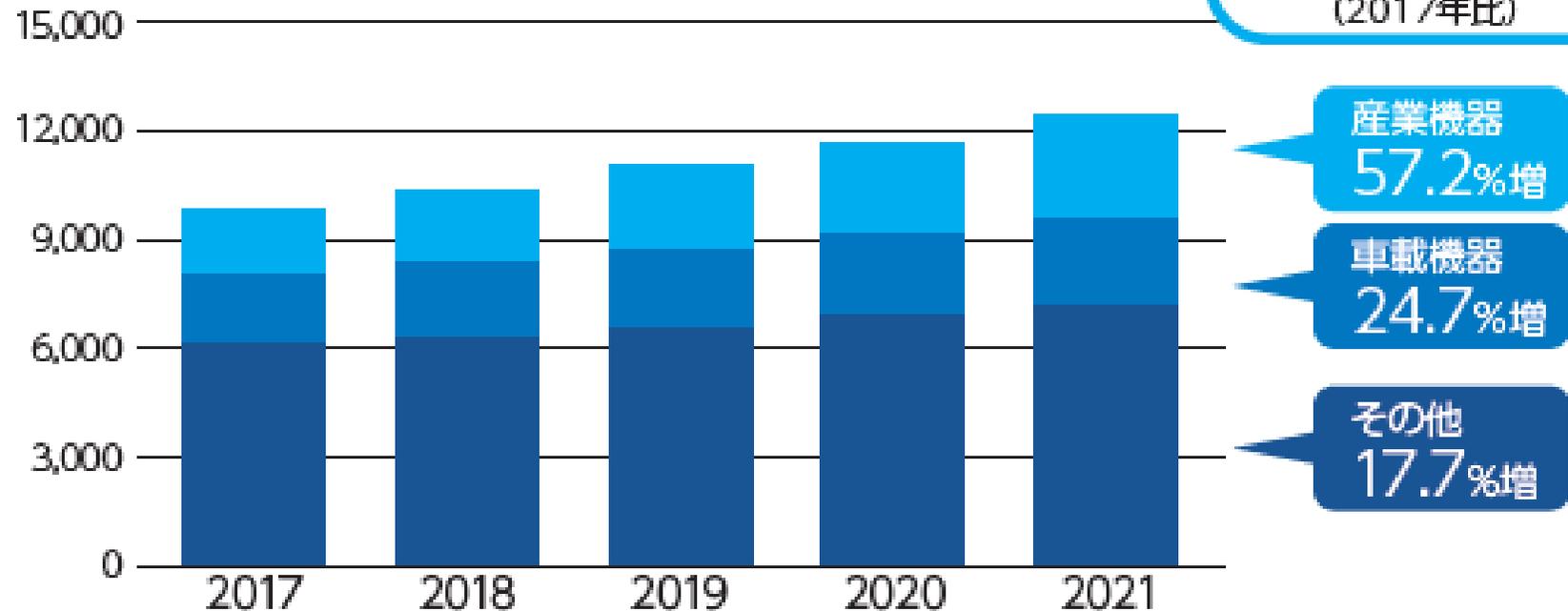
家電製品	液晶テレビ / 美容機器 / 家庭用ゲーム機 / 生活家電 / ホームシアター / LED照明	産業機器	産業用ロボット / POSレジスター / POS端末 / 工業用測定器 / スマートメーター / セキュリティ機器
医療機器	電子体温計 / 体重計 / 血圧計 / 心電計 / 血糖値計 / モニタリング機器	車載機器	カーナビゲーション / カーオーディオ / パワーウィンドウ / パワーシート / ETC車載機 / ドライブレコーダー用カメラ / バックビューモニター用カメラ
ウェアラブル機器	スマートウォッチ / スマートグラス / スマートカード / ウェアラブルカメラ / ウェアラブル端末	PC関連・コミュニケーション	スマートフォン / PC周辺機器 / デジタルカメラ / ICレコーダー / ノートパソコン / 電子辞書 / 電子書籍端末 / 携帯ゲーム

2-3. トレックスが展開する事業⑤

- これからの電源IC市場は車載・産業機器分野において相対的に高い成長が期待されます。

世界の電源IC分野別市場規模の推移

(単位：Millions USD)



出典：IHS Global株式会社調べ(2017年)

2. 事業内容

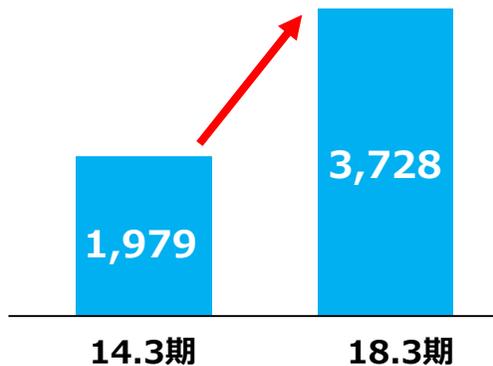
2-3. トレックスが展開する事業⑥

- 今後も高い成長が見込まれる車載・産業機器分野に注力していきます。

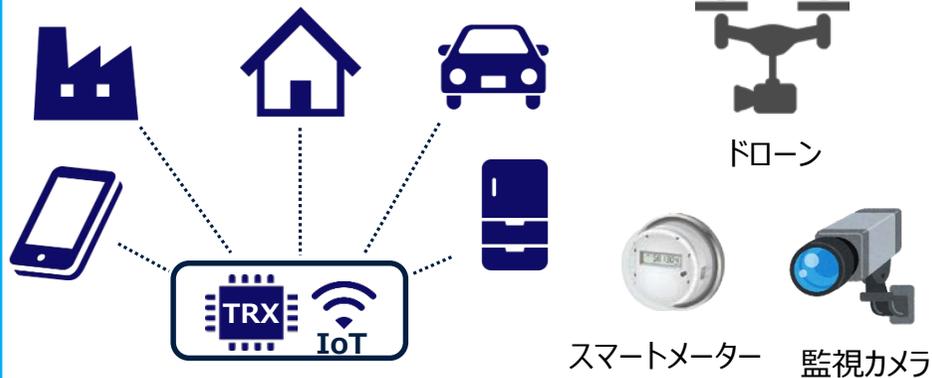
産業機器

産業機器の売上高 単位：百万円

5年で約1.9倍



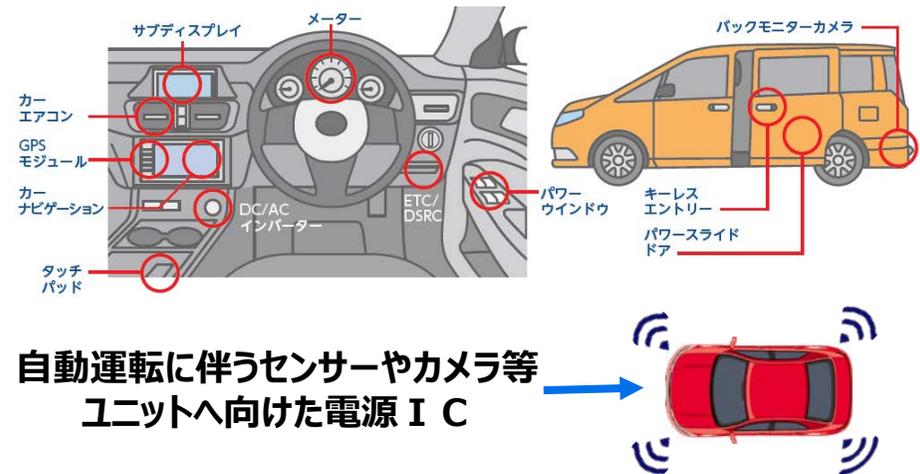
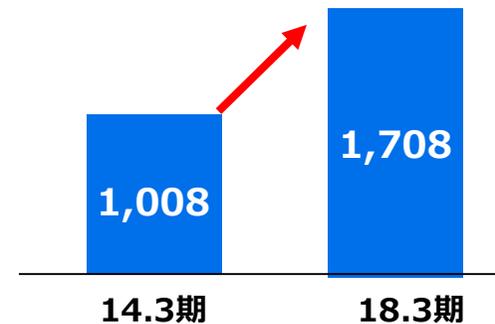
様々な機器とつながるIoT



車載

車載の売上高 単位：百万円

5年で約1.7倍



2. 事業内容

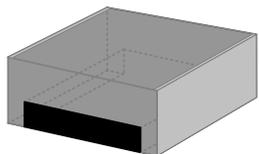
2-3. トレックスが展開する事業⑦

●有望な技術 コイル一体型 “micro DC/DC”用 パッケージ

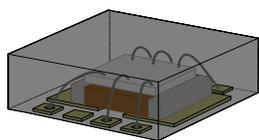
4種パッケージタイプで、小型低ノイズから
低背大電流まで、高効率で全方位カバー

幅広い用途

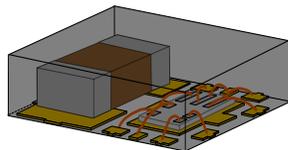
- ・ 小型携帯機器
- ・ Bluetooth、WiFi機器
- ・ IoTデバイス
- ・ 産業機器
- ・ 車載機器



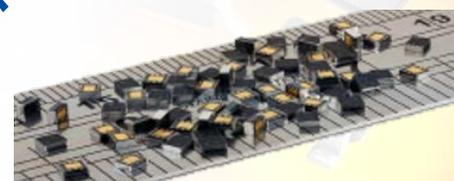
①低ノイズ



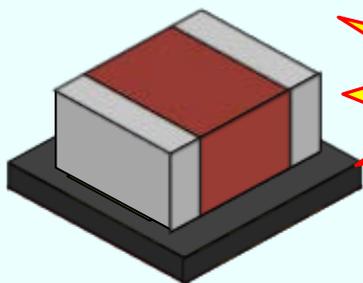
②ローコスト



③大電流・低背

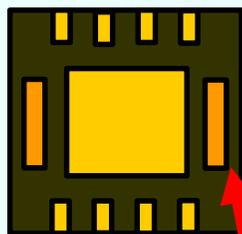


④高放熱



新パッケージ追加

裏面図

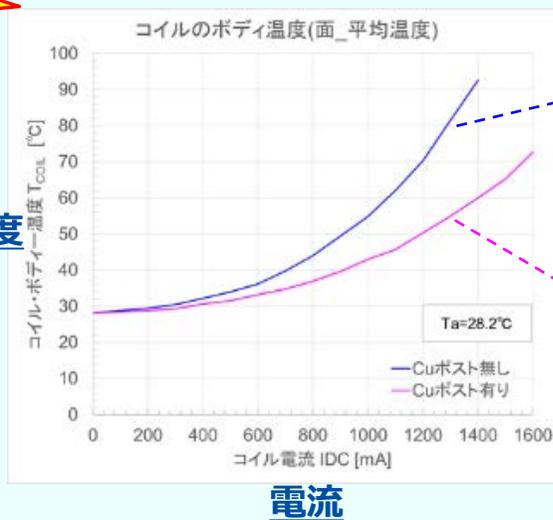


断面図

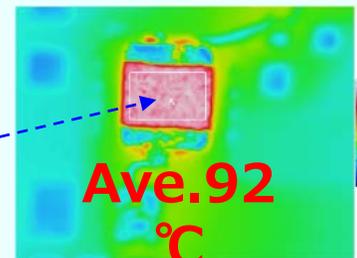


Cuポストが熱を実装基板へ放熱

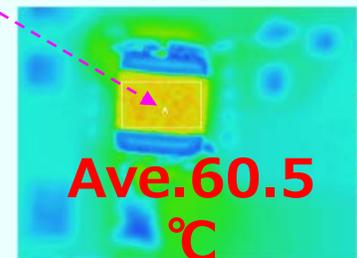
■ 特性例



Cuポスト無し



Cuポスト有り



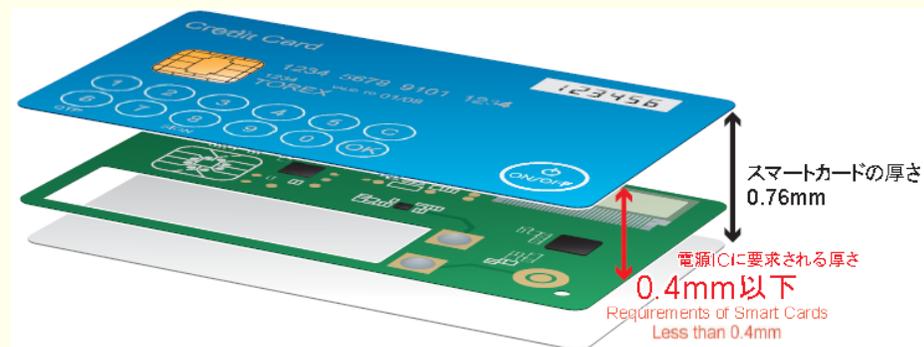
2-3. トレックスが展開する事業⑧

● 今後有望なアプリケーション スマートカード

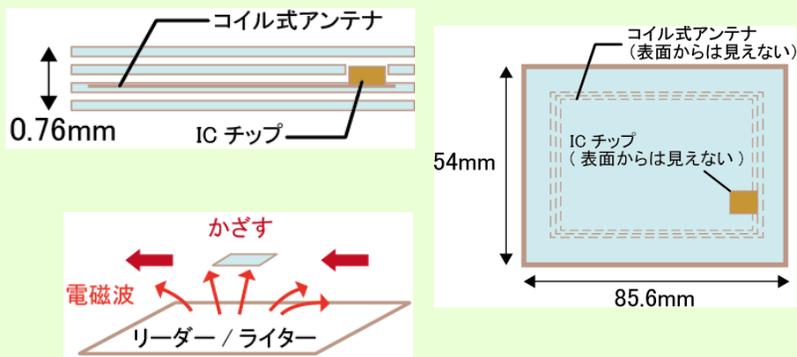
■ スマートカードの低背パッケージ要求

スマートカードは、ISO/IEC 7810の国際規格により、寸法・厚さ（53.98mm×85.60mm×0.76mm）が規格されている。

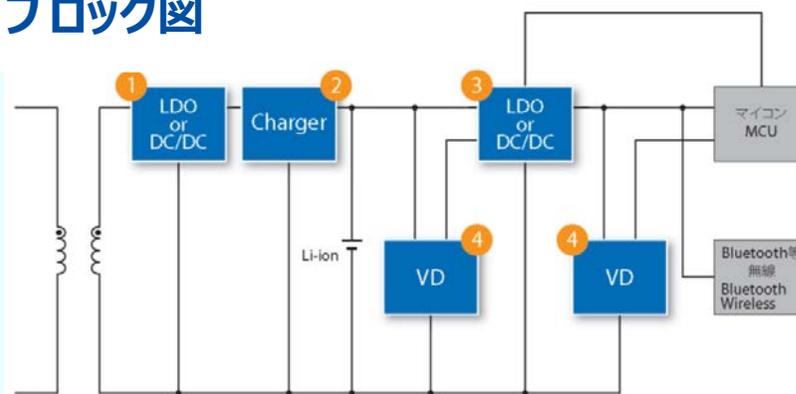
スマートカードには、アンテナとICチップが内蔵され、ICチップには記録機能や演算機能及びRFID、BT等が搭載。また、ディスプレイ搭載機種が増え、Li-ionが搭載されているカードが普及しておりLDO及びチャージャーICの需要が期待される。



■ 非接触型ICカード



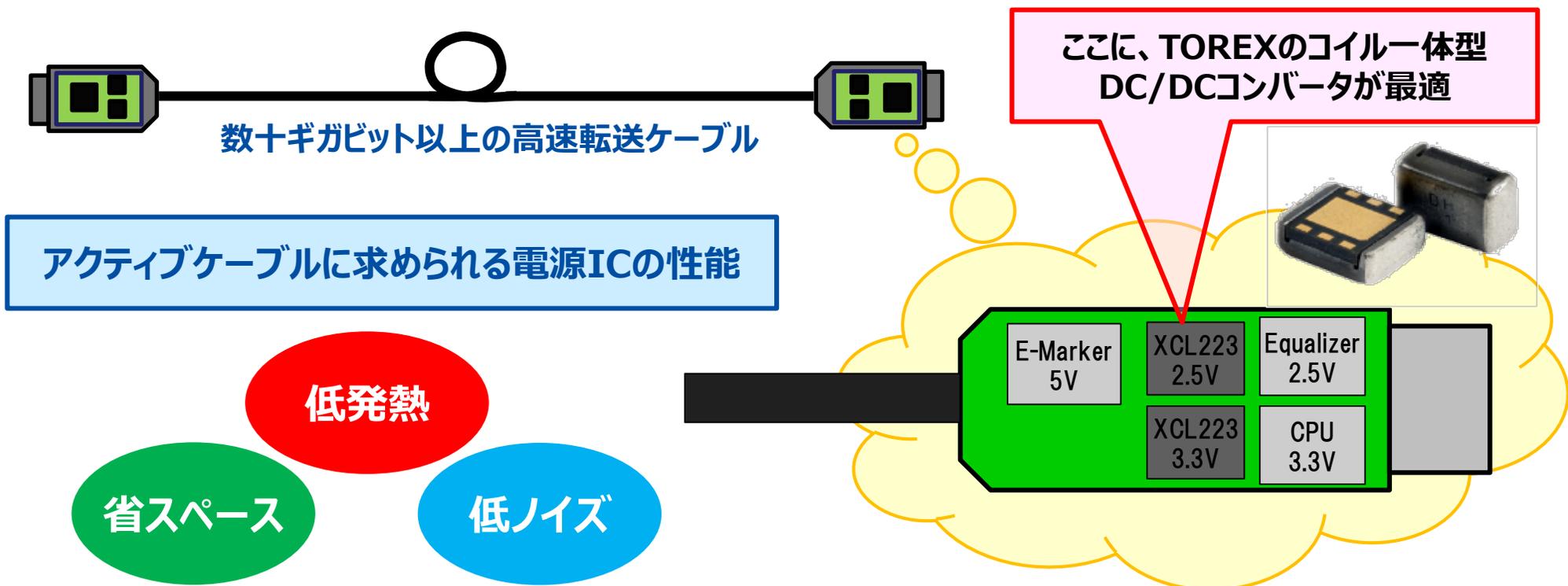
■ ブロック図



2. 事業内容

2-3. トレックスが展開する事業⑨

- 今後有望なアプリケーション **アクティブケーブル / ACC、AOC**
 - ・ 大容量データ時代の高速データ通信に必須ケーブル / ACC、AOC
 - ・ データセンターなどのサーバやストレージ機器の間を光で結ぶ / AOC
 - ・ **ケーブル端子内に“超小型”で“低ノイズ・高効率安定化電源”が必要**



2. 事業内容

2-3. トレックスが展開する事業⑩

●USA R&Dセンターのソリューション事例 IoT開発キット

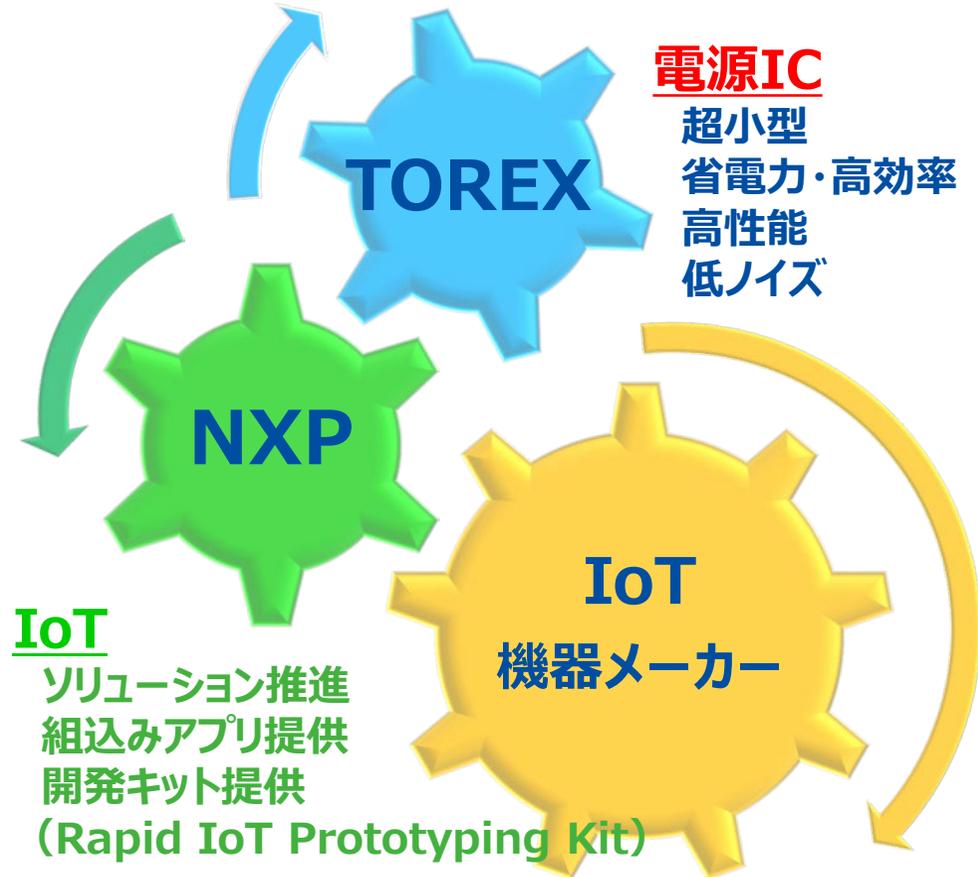


NXP セミコンダクター社が開発・提供する、IoTエッジ・デバイスに向けたプロトキット

“Rapid IoT Prototyping Kit” に、

- ・ コイル一体型 “micro DC/DC”
- ・ 低オン抵抗負荷スイッチ

が採用されています。



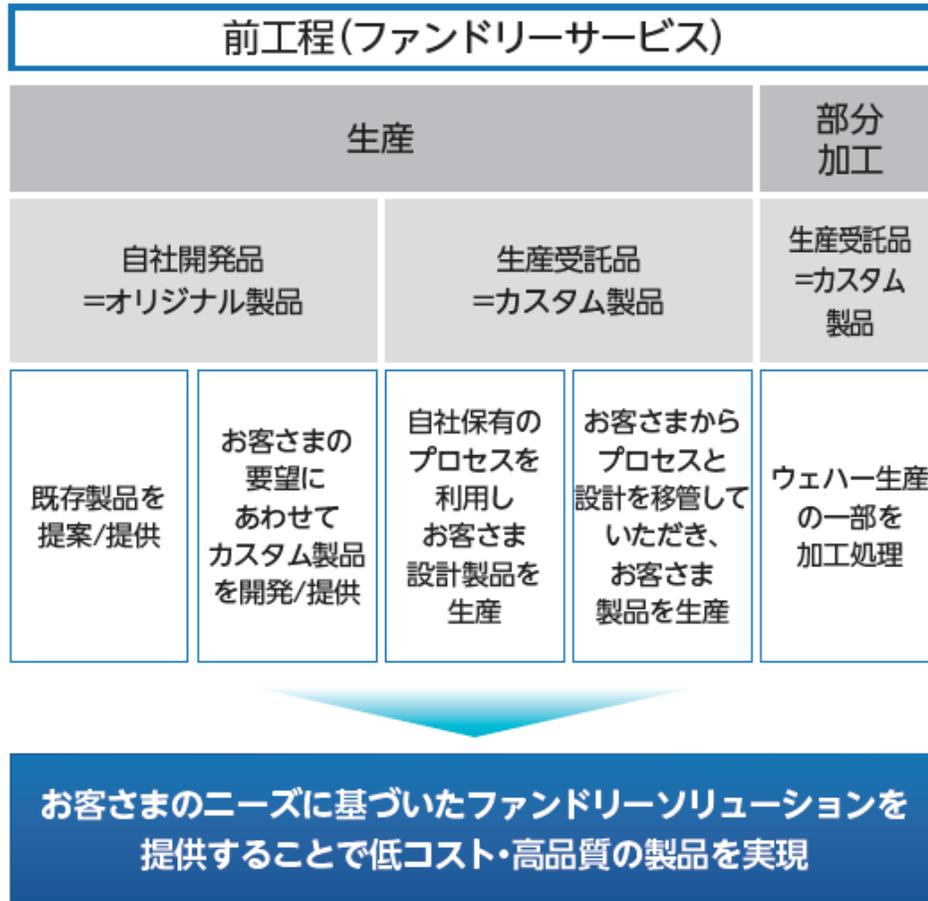
IoT 新製品開発・早期リリース貢献

省電力製品ができる！

2. 事業内容

2-4. フェニテックが展開する事業①

- フェニテックセミコンダクターは、国内唯一の半導体受託製造専門メーカーです。



提供する製品

ディスクリート
1つの機能だけ備えた単機能半導体
半導体業界の“ねじ”と“くぎ”のような存在

その中でも、**パワー半導体**を中心とした
高品質・高付加価値の製品を提供

主なディスクリート製品

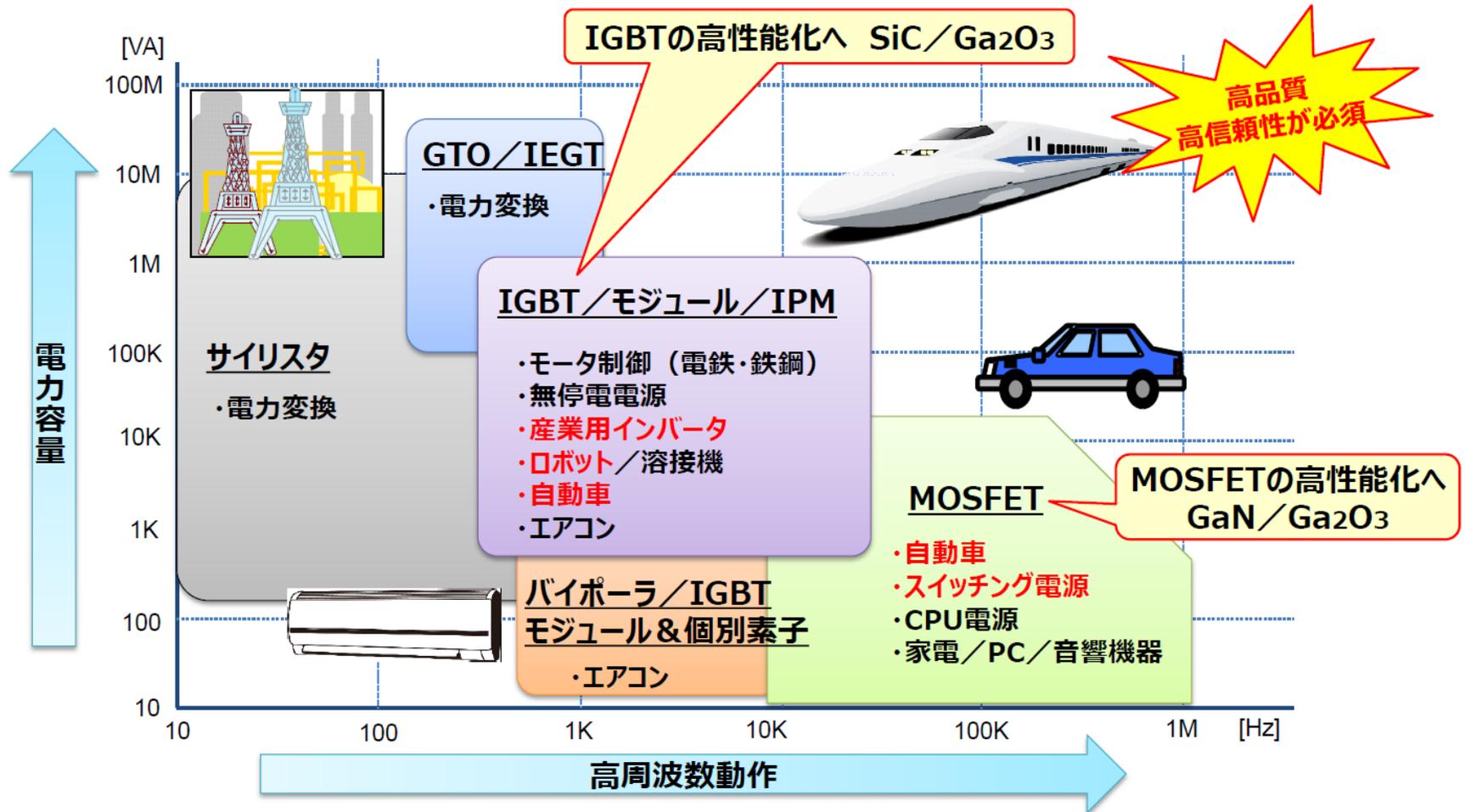
ダイオード	交流を直流に変換したり、逆流を防ぐなど、電気の流れを整える部品。
トランジスタ	電気を流したり、止めたりするなど、電気の流れをコントロールする部品。
IGBT	電力制御の用途で使用される部品 パワー半導体分野のトランジスタ分野に分類される。

※ファンドリー：顧客から半導体の製造工程を受託し、顧客の設計データに基づいて半導体を製造する会社

2. 事業内容

2-4. フェニテックが展開する事業②

- 電力の変換や制御をするパワー半導体は、EV、産業機器、鉄道、家電等の省エネ需用により、今後も成長が期待できます。



3. 業績

1. 2019年3月期 業績予想
2. 2019年3月期 業績予想 売上高
3. 2019年3月期 業績予想 営業利益
4. 連結売上高・営業利益の推移

1 トレックスについて

2 トレックス・グループ

3 業績

4 株主還元

3. 業績

3-1. 2019年3月期 業績予想

(単位：百万円)

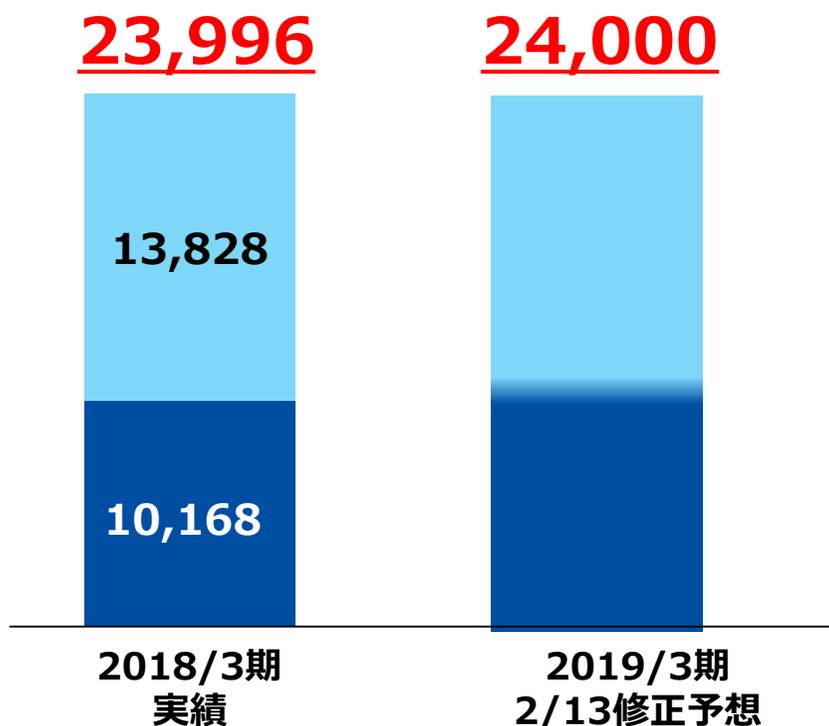
科目	18.3期通期 実績	19.3期通期 修正予想 (2/13発表)	対前年同期比 増減率	19.3期通期 修正予想 (11/12発表)	対修正予想比 増減率
売上高	23,996	24,000	0.0%	26,300	▲8.7%
営業利益	2,212	1,700	▲23.2%	2,200	▲22.7%
営業利益率	9.2%	7.1%	▲2.1Pt	8.4%	▲1.3Pt
経常利益	1,998	2,000	0.1%	2,560	▲21.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	902	1,050	16.4%	1,420	▲26.1%
EPS (円)	99.12	95.95	▲3.2%	131.06	▲26.8%
平均為替レート (1\$=)	¥110.8	¥110.0	-	¥110.0	-

3. 業績

3-2. 2019年3月期 業績予想 売上高

(単位：百万円)

■ : トレックス
■ : フェニテック寄与分



- ・ 3Q後半からの急激な市場変化により横ばい
- ・ 車載、産業機器製品のシェア拡大を継続

(単位：百万円)

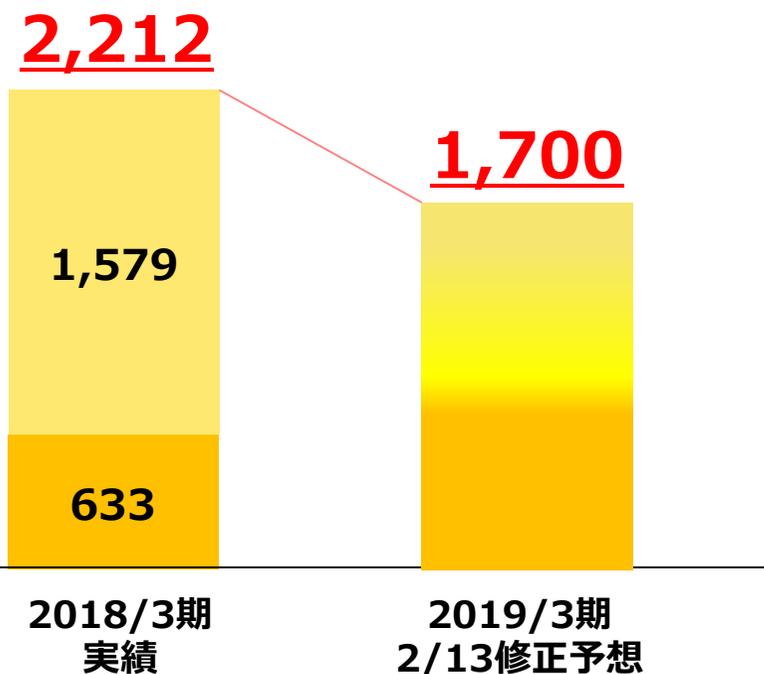
	2018年3月期 実績	2019年3月期 2/13修正予想	対前年増減率
売上高	23,996	24,000	0.0%

3. 業績

3-3. 2019年3月期 業績予想 営業利益

(単位：百万円)

■ : トレックス
■ : フェニテック寄与分



高収益体制の構築

フェニテック本社工場と第一工場の統合にかかる設備投資と経費増加、更には昨今の材料費の高騰が予想され、売上原価の上昇による一時的な減益が見込まれますが、統合後により高い収益性を持つための取り組みです。

2018年9月から試作を開始し、順次生産移転を進めています。移転期間中、本社工場も効果的かつ効率良く稼動を継続させるため、生産体制に影響はありません。

	2018年3月期 実績	2019年3月期 2/13修正予想	対前年増減率
営業利益	2,212	1,700	▲23.2%

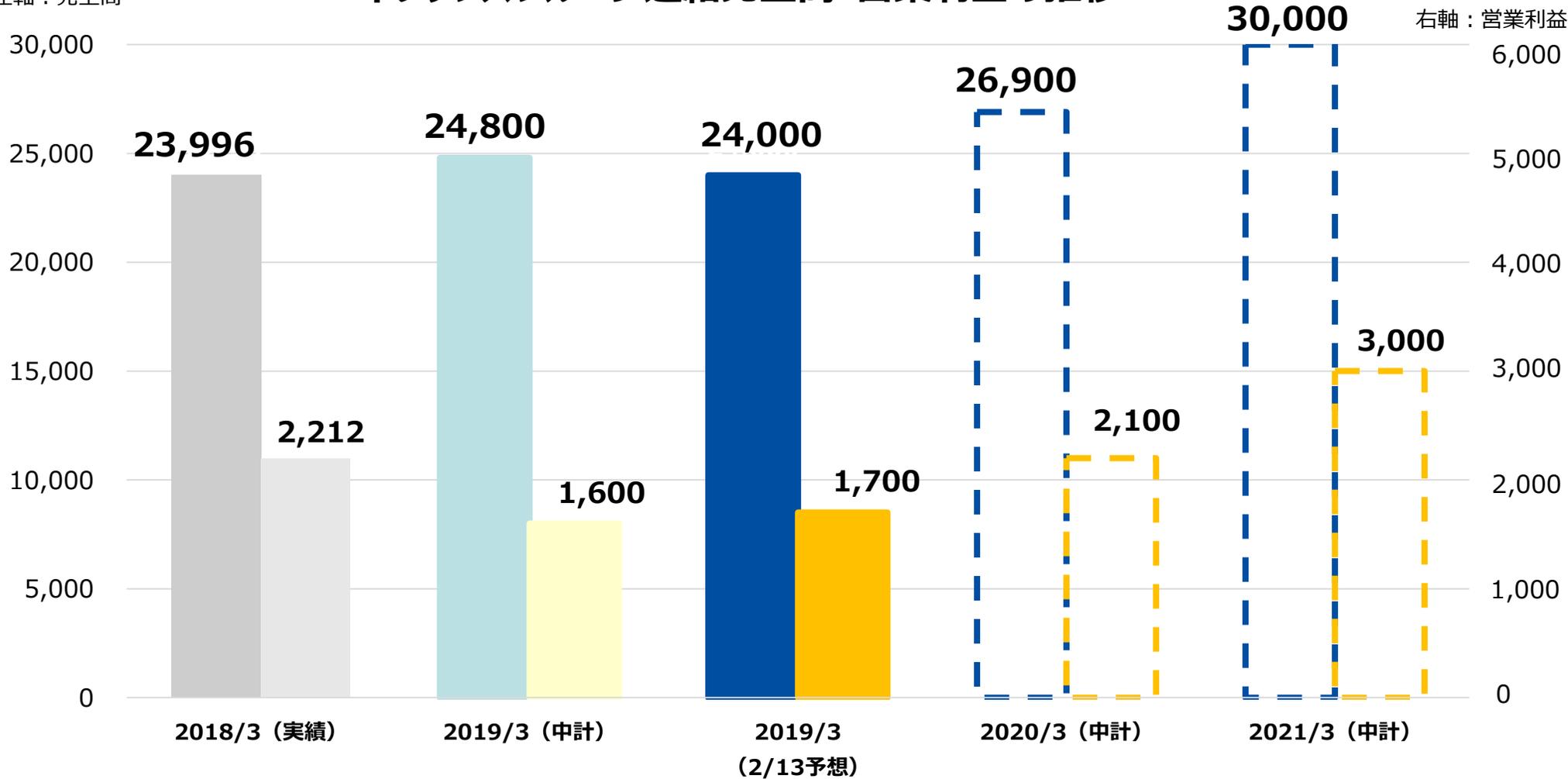
3. 業績

3-4. 連結売上高・営業利益の推移

単位：百万円
左軸：売上高

トレックスグループ連結売上高・営業利益の推移

単位：百万円
右軸：営業利益



4. 株主還元

1. 基本方針
2. 配当金

1 トレックスについて

2 トレックス・グループ

3 業績

4 株主還元

4-1. 基本方針

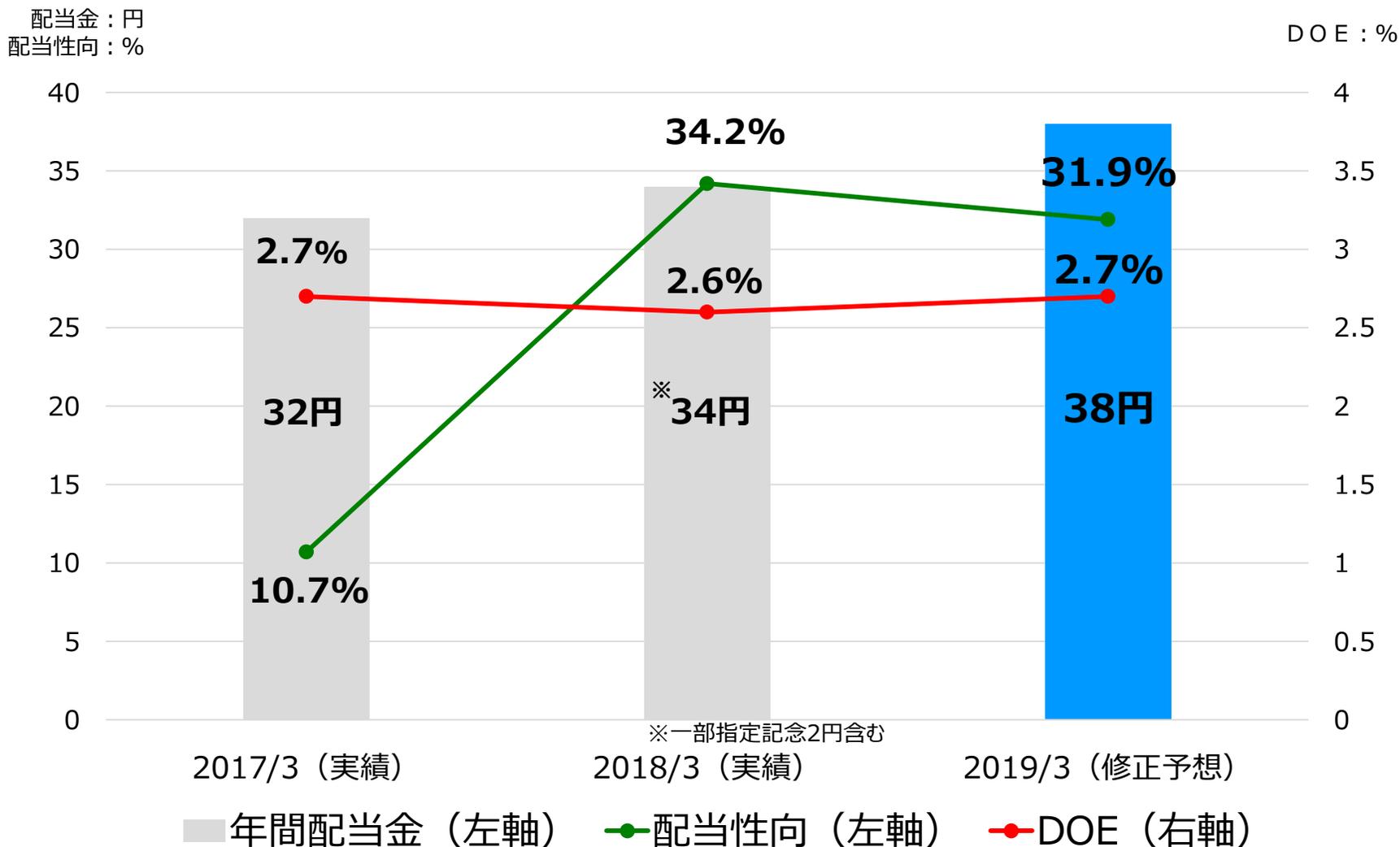
戦略的投資による成長力の向上を図りつつ、当社を取り巻く経営環境並びに中長期の連結業績及び株主資本利益率の水準を踏まえて実施していくことといたします。

配当につきましては、業績水準を反映した利益配分として**連結配当性向20%以上**、安定的かつ継続的な株主還元の拡充として**株主資本配当率（D O E）3%程度**を当面の目標として実施してまいります。

4. 株主還元

4-2. 配当金

連結配当性向20%以上、D O E 3%程度を目安に還元



本資料に記載された内容は、2019年2月21日現在において一般的に入手可能な情報と、合理的と判断する一定の前提に基づき、当社が作成したものです。

本資料に記載されている当社の中期計画、見通し等に関する記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。

実際の業績は、これらの要素により本資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。

投資に関するご決定をされる際、本資料のみに全面的に依拠することはお控えいただき、みなさまご自身のご判断でなされるようお願い致します。

Powerfully Small!

常に豊かな知性と感性を磨き、
市場に適応した価値ある製品を創出し、
豊かな社会の実現と
地球環境の保全に貢献するとともに、
私たちの事業に携わるすべての人々が
共に繁栄すること

